

令和4年度水産審議会 栽培・養殖・流通部会の概要

開催日：令和5年3月10日（金）13：30～15：30

出席者数：出席委員7名（委員数10名）

1 協議事項

（1）令和4年度種苗生産結果及び令和5年度種苗生産等計画（案）について

県栽培漁業センターの令和4年度種苗生産結果及び令和5年度種苗生産等計画（案）について説明し、原案のとおり承認された。概要は以下のとおり。

- ・令和4年度の種苗生産実績は、全ての魚種で当初計画数量以上であった。
- ・他県との種苗交換は、例年と同様の内容で実施した。
- ・令和4年度重要稚仔放流事業（海面）では、県が生産する種苗以外にマダコ等の種苗放流について、県の補助事業で実施した。
- ・令和5年度種苗生産計画（案）については、各魚種への要望等を考慮し資料のとおり作成した。
- ・令和5年度の種苗販売単価、種苗交換は、従来どおりの実施を予定している。

■委員からは、「肉食系の魚種の放流が多いが、生態系への影響はどうか」、「イイダコが減っているが、一定期間禁漁にしてはどうか」等の意見があった。

（2）令和5年度魚類養殖にかかる対応策（案）について

魚種別養殖状況、ハマチの出荷状況、3年ハマチの試験養殖結果等から検討した令和5年度の魚類養殖に係る対応策について説明し、原案のとおり承認された。

■委員からは、「小売り側の人手不足からフィーレの流通が増えているので、今後加工施設の整備や人員確保が必要」等の意見があった。

（3）令和4年度藻類養殖事業結果及び令和5年度藻類養殖事業計画（案）について

令和4年度藻類養殖事業結果及び令和5年度藻類養殖事業計画（案）について説明し、原案のとおり承認された。

・協議事項については、部会長が水産審議会に報告を行う。

2 報告事項

（1）香川県水産業基本計画の進行管理について

令和3年に策定された「香川県水産業基本計画」の展開方向のうち、「1. 魅力ある養殖水産物作り」、「2. 地魚の供給強化」、「3. 戦略的な販売・消費拡大」、について、令和4年度の取組みと成果、次年度以降の取組みと課題について報告した。

3 その他について

次年度の漁業権一斉切り替えに合わせ、水産庁より漁場改善計画の適正養殖可能数量の設定

方法を見直す方向が示されていること、また、令和5年10月の藻類、6年1月の藻類以外の漁業権の一斉切り替えまでに、本部会の意見を伺いながら魚類養殖指導指針等を見直し、適正養殖可能数量設定要領を作成予定であることから、令和5年度の夏頃にも本部会を開催することを報告した。